



高輪だより

令和3年度 4月号
港区立高輪幼稚園
園長 柿沼 敦子

入園・進級おめでとうございます

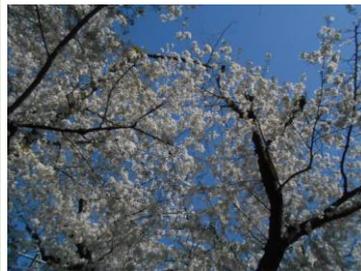
園長 柿沼 敦子

園庭に咲く花々が、輝く陽を浴びて春風に揺れています。
お子さまのご入園、ご進級おめでとうございます。いよいよ高輪幼稚園の令和3年度が始まりました。高輪幼稚園の教育目標は、
『やさしく、かしこく、たくましく、伸びる高輪の子』です。

高輪幼稚園は、昭和50年に開園し、今年は46年目を迎えます。都会にありながら園歌にあるように緑の葉が光り、揺れ、樹木や草花の豊かな「みどりの高輪幼稚園」です。幼稚園は、学校教育の第一歩であり、幼児期に培われる力は、生涯を通して生きるために必要な力です。遊びは大切な学びであり、小学校以降の生活や学習の基盤をつくります。幼児が園庭の樹木のようにしっかりと育つために、主体的で体験的な活動を積み重ね、生きる力の根っこを育みます。毎日子どもたちが、心を「わくわく」させて、「幼稚園が大好き!」「先生や友達がいて楽しい!」と園生活を楽しみ、心が「ぽかぽか」になる温かい人とかかわりの中で、伸び伸びと自分らしさを発揮することでしょう。大人も子どもも「みんなが笑顔」で過ごしていく幼稚園を目指します。

令和2年度は、コロナ禍での1年でした。その状況下において、子どもたちの園生活に様々な工夫をしながら、できる限りの充実を図って参りました。令和3年度はどんな1年となるでしょうか。どんな年になったとしても、港区教育ビジョン・目指す人間像「夢と生きがいを持ち、自ら学び、考え、行動し、未来を創造する人」となるよう、一人ひとりの子どもに寄り添い、健やかな成長を願い、教職員一同、全力で教育の充実に努めて参ります。保護者、地域の皆様のご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

わくわく ぽかぽか
みんなえがおの
たかなわようちえん



園庭のサクラ(3月)



5歳児が植えたチューリップ



緑が光り揺れる園庭

<今月の指導のねらい>

3歳児 年少組

- ・好きな遊具や教師に親しみ、安心して過ごす。
- ・幼稚園の生活の仕方を知り、靴の履き替え、所持品の始末、手洗い、片付けなどを教師と一緒にやってみようとする。

4歳児 年中組

- ・進級を喜び、教師や保育室に親しみを持ち、自分の好きな遊びを楽しむ。
- ・新しい環境に慣れながら、生活に必要なことを自分でしようとする。(所持品の始末、手洗い、排泄等)

5歳児 年長組

- ・進級を喜び、教師や新しい環境に自分から関わり親しんでいく。
- ・教師や友達と一緒に環境を整えたり、年長児としての役割に取り組んだりしながら、学級としてのつながりを感じる。
- ・教師や友達と一緒に新しい場や遊具を使ったり、春の自然に触れたりしながら好きな遊びを楽しむ。

